

建設系学生・生徒への活動【講座の開設等】（石川県部会）

資料6

◆ 大学・高等専門学校カリキュラムに連続講座を開設

	金沢大学				金沢工業大学		石川工業高等専門学校
対象	1年生	2年生	3年生	大学院1年生	1年生	3年生	2年生
学期	前期	前期/後期	前期	前期/後期			
概要 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 座学(OB・OGの経験談紹介) ◆ 座学又は現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 座学又は現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 座学(建設界連携による公共事業の進め方) ◆ 座学又は現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 座学(先端技術【上級編】経験談を含めて)又は現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 講座 3回程度(建設界の紹介・魅力・特徴等) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 現場見学・意見交換会

◆ 建設系高校における講座の開設等

	小松工業高等学校		金沢市立工業高等学校
対象	2年生	全学年	2年生
学期	2学期	1学期	
概要 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 講座(建設業協会との意見交換) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 意見交換会

※その他、関係機関個別に現場見学等を実施予定。

※上記以外の建設系高校における講座の開設等については、羽咋工業高等学校が意見交換会を実施予定。

◆ 工業高校生との意見交換会（県建設業協会）

建設業の現状、高校生が実際の仕事をどのように感じているか、会社に対する期待などについて意見交換会を実施

◆ 高校向け実習等への講師派遣（県測量設計業協会）

石川県高等学校ものづくりコンテスト、石川県高等学校測量技術コンテスト等に講師を派遣

建設系学生・生徒への活動【インターンシップの充実】（石川県部会）

◆ 建設系高校生へのインターンシップ

- 対象学生：建設系学科の高校生
- 実習時期：概ね7月～10月
- 実習場所：県内の企業、官公庁
- 実習内容：勤労観・職業観の育成、就業体験
- 実施機関：建設コンサルタンツ協会、県建設業協会、測量設計業協会、北陸地方整備局
- ※ 従来の業団体との連携に加え、協議会として連携を図り、インターンシップを充実

◆ 工業系高校生の派遣研修（県建設業協会）

- 資格取得のため、工業系高校生を富士教育訓練センターへ派遣

◆ 建設系大学生・高等専門学校生へのインターンシップ

- 対象学生：建設系学科の大学生・高等専門学校生
- 実習時期：概ね7月～10月の範囲
- 実習場所：県内の企業、官公庁
- 実習内容：目的：実践的な職業知識や技術・技能の習得
期間：実施機関と調整（※金沢河川国道事務所の実施例（H26実績）→1週間～3ヶ月間）
- 実施機関：建設コンサルタンツ協会、県建設業協会、石川県、北陸地方整備局

◆ キャンプ砂防（北陸地方整備局）

- 目的：中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考える。
- 対象学生：砂防を専攻する大学生、又は砂防に関心を持つ大学院・大学・高専の学生
- 実習時期：概ね7月～9月の1週間程度
- 実習場所：北陸地方整備局管内砂防事業所管事務所



普通高校・中学・小学校（保護者や教員等含む）等への取り組み（石川県部会）

- ◆ 「市民現場見学会」を学生にも参加を呼びかけ実施（日建連北陸支部）
- ◆ 北陸3県全ての高等学校へ「建コンPR動画」のチラシを配布し、
建設コンサルタントの「仕事と魅力」の理解促進を図る。
（建設コンサルタンツ協会北陸支部）
- ◆ 工業系高校保護者対象意見交換会実施（県建設業協会）
保護者に建設界のことを知ってもらうため意見交換会を実施。
○参加者：工業系高校土木課1年、2年、3年生の保護者
- ◆ 小学校へのものづくり教育の実施（県建設業協会）
小学校のバザー等に建設ブースを設置し、ものづくり教室を実施
- ◆ 小学生関連授業（県測量設計業協会）
測量の日関連事業で小学5年生と「緯度経度と日本の測量」授業を実施
- ◆ けんせつフェア北陸in金沢2015（けんせつフェア北陸in金沢2015実行委員会）
産・学・官の優れた建設技術を一堂に集め、建設技術者の技術の研鑽・高揚並びに技術情報の交流の場として、新技術・新工法の積極的な活用促進や建設技術を通じての地域づくりの広報を目的に開催。
○開催時期：平成27年10月

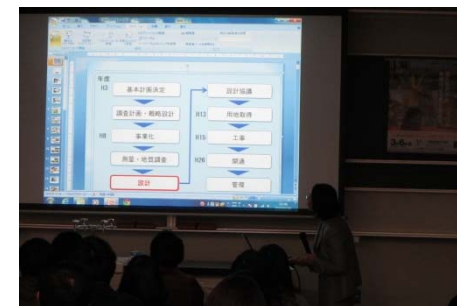
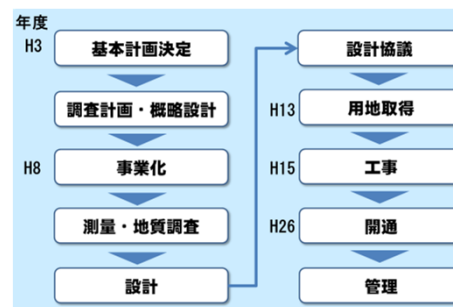


その他の取り組み（石川県部会）

◆ 金沢大学の「土木建設防災マネジメント特別講演会」における取組

【◎金沢大学、石川県建設業協会、建設コンサルタンツ協会、石川県測量設計業協会、金沢河川国道事務所】

- ・担い手協議会石川県部会での取組の一環として、金沢大学の3年生及び大学院生、合計約80名を対象に、特別講演会を実施。
- ・「建設の仕事」を道路事業を事例に、測量・コンサルタント・工事（改良・舗装）・国土交通省の各部門から金沢大学OB等が講師となって、就職のきっかけから現在の職務について紹介。



◆ 金沢工業大学のオープンキャンパスにおける産学官の連携

【◎金沢工業大学、石川県建設業協会、建設コンサルタンツ協会、石川県測量設計業協会、金沢河川国道事務所】

- ・金沢工業大学のオープンキャンパスで、建設関係分野の魅力をプレゼンするため、関係機関合同でオープンキャンパスの見学会を実施。
- ・次回のオープンキャンパスで産・官が建設界の紹介を予定。



◆ ラジオ放送（エフエム石川）による建設界のPR・・・『けんせつこまちドキッ！』

【◎石川県建設業協会】

- ・石川県建設業協会の提供により、建設業界の現状や女性から見た建設業界の魅力を、ラジオのパーソナリティーが石川県部会関係機関（石川県建設業協会、石川工業高等専門学校、金沢市立工業高校、石川県、国土交通省）の女性技術者や女子学生・生徒等のインタビューにより、広く一般の方にPR。